


せんとうき

館報 尖頭器



「尖頭器」とは主に旧石器時代に使われた狩猟具です

旧石器ハテナ館
 史跡田名向原遺跡
 旧石器時代学習館
 TEL042-777-6371
 平成23年4月1日
【第10号】

初開催！ 石器作り連続講座



これができる
石器人の仲間入り？

本年度の連続講座は黒曜石を材料とした「石器作り」でした。第1回目は2月6日「矢じり」作りで、1週間後の13日は「槍先形尖頭器」作りにチャレンジしました。両日共に黒曜石を使い、危険なので安全面については十分に配慮しました。



矢じりの見本を眺める参加者

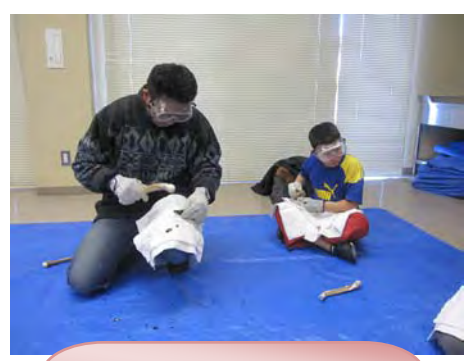


石器の作り方を実演

参加されたほとんどの方は黒曜石についての知識がなかったので、黒曜石がどのようにして出来たのかや原産地などの話から入りました。そして、主に縄文時代に狩猟用の弓矢として使われた「矢じり」と旧石器時代の「槍先形尖頭器」との使用上での違いや当時の自然環境等について説明して、作業に入ることになりました。初めての「石器作り」連続講座でしたが、たいへん好評でした。



矢じり作りのようす



尖頭器作りのようす

小学生向けの学習シートが完成！！

旧石器ハテナ館は4月で開館して3年目を迎えます。家族連れや学校、自治会、公民館等、多くの方々に来館していただいております。

窓口に当館をはじめ、他の施設のパフレットが多数置いてありますが、どれも漢字が多く、内容も小学生には理解しにくいものがあります。そこで、小学生にも展示物や旧石器時代にもっと興味や関心を持ってもらえるよう、やさしくて分かりやすい『小学生用学習シート』を作りました。当館に配架するほか、小学校などに配布しますので、ぜひご活用下さい。






小学生用学習シート



平成23年度の各種普及事業のご案内



おかげさまで今年の1月に来館者10万人を達成しました。平成23年度も各種普及事業を充実させ、旧石器ハテナ館のさらなるPRを図ってまいります。下記が年間行事予定表ですが、日程が変更となったり、やむなく中止になる場合は市広報やHPでお知らせします。各事業の詳細につきましては、旧石器ハテナ館まで直接お問い合わせください。

	定例体験(第3日曜)	イベント	講演・連続講座等
4月	17日 勾玉作り		28日(土)講演「神奈川の旧石器時代のムラ」 講師:かながわ考古学財団 鈴木次郎氏
5月	15日 河原石で石器作り		
6月	19日 土器作り	4日(土) 田名向原～勝坂遺跡探訪	
7月	17日 弓矢作り	24日(日) 八瀬川探検&釣り体験	9日(土)連続講座「土器作り」①講義 講師:市立博物館 河本学芸員
8月	21日 勾玉作り	28日(日) ナイトミュージアム ～クイズ&肝試し～	
9月	18日 尖頭器(石槍)作り	10日(土) 黒耀石体験ミュージアム 見学ツアー	3日(土)講演「ハヶ岳から田名向原へ —黒曜石のヤリをもった2万年前の狩人—」 講師:明治大学黒耀石研究センター研究員 堤隆氏
			4日(日)連続講座「土器作り」②制作
10月	16日 矢じり作り	2日(日) 旧石器ハテナ館まつり ～古代生活・料理体験/模擬店他～	
11月	20日 河原石で遊ぼう		3日(日)連続講座「土器作り」③野焼き
			12日(土)講演&探訪 「現植生から土地の歴史と環境を考える」 講師:市立博物館 秋山学芸員
12月	18日 勾玉作り	19～27日 旧石器ハテナ館作品展	
1月	15日 矢じり作り		11日(土)講演 「相模野を駆け抜けた旧石器時代の狩人」 講師:H22 岩宿文化賞受賞者 比田井民子氏
2月	19日 土器作り		
3月	18日 弓矢作り		

おかげさまで達成しました おかげさまで達成しました

佐原 慧

私は幼い頃から博物館で働く事が夢であり、旧石器ハテナ館は夢の第一歩を踏み出した場所でした。毎日が新鮮な出来事ばかりで、1日1日がとても充実していた事を覚えています。この2年間で私は多くの事を学び、多くの人達と出会い、多くの子どもの笑顔を見てきました。この館で勤務できたことを誇りに思います。本当にありがとうございました。

よろしくお付き合いします よろしくお付き合いします

長尾 朝子

3月から旧石器ハテナ館で学習指導員を務めることになりました。よろしくお付き合い致します。以前は都内の古民家園で8年ほど働いていました。扱う時代が江戸時代から旧石器時代まで一気に遡ってしまいましたが、前職の経験も活かしつつ、田名向原遺跡を広く紹介し、皆さんに愛される施設になるよう盛り上げていきたいと思っています。